

平成24年度 事業実績報告書

申請者の概要

申 請 者	団体名		柏原市商工会
	代表者職・氏名		会長 木村建三
	所在地		〒582-0007 柏原市上市1丁目2-2
	担 当 者	職・氏名	事務局長 大井 晃
		連 絡 先	電話番号（直通）：
Fax：			072-973-1201
		E-mail：	kisci@silver.ocn.ne.jp
①設立年月日		昭和36年5月1日	
②職員数 （うち経営指導員数）		7名（7名）	
③所管地域		柏原市	
④管内事業所数		2,684（平成21年事業所統計調書）	
⑤管内小規模事業者数		2,610（平成21年事業所統計調書）	
⑥会員数（組織率）		1,247（47.70%）	
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載のこと			
□主な事業概要（定款記載事項等）			
<p>地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。 ② 商工業に関する情報又は資料を収集し、提供すること。 ③ 商工業に関する調査研究を行うこと。 ④ 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 ⑤ 展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 ⑥ 商工業に関する施設を設置し、維持し又は運用すること。 ⑦ 大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 ⑧ 商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。 ⑨ 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 ⑩ 行政庁等の諮問に応じて、答申すること。 ⑪ 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 ⑫ 商工業者の委託を受けて当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。 ⑬ 前各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。 			

柏原市商工会

(1) 事業の目標

とくとく事業の一環として、はしご酒・柏原駅前周辺での「とくとく市」の実施に当たる。商店街からの出店の固定化が見られるため、参加商店の多様化を図らなければいけないと考えている。また市内事業者に対して一品運動に参加を促し、より多くの市民に対してPRをすることにより、商業活性化に取り組みを行う。またJOBマッチングフェアにおいては、柏原市内のみならず、近隣市においても開催することで企業発展のため優れた人材を求める多くの小規模事業所と就職を望む多くの求職者の参加を促し、雇用の創出を図る。各支援推進にあたっては、経営指導員間の連携、情報の共有を図り、企業への巡回指導、窓口相談等を強化することにより、より効果を上げる。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

とくとく事業

今年度は第四土曜日、朝9時から正午まで柏原駅西口周辺で7回開催。今回雨天の為に2回が中止になっている実施日には、広報車による広報、HP・市の広報にも掲載している。開催場所にはのぼりを立て、簡易テントを張り各商店がとれたての野菜・お茶・お米・衣料品・雑貨等数多く出店している。本年度については、飲食業を主とした、はしご酒を柏原地区にて開催し又、一店逸品運動も行った。

JOBマッチングフェア

ハローワーク柏原・柏原市・大阪府総合労働事務所及びハローワーク柏原管内商工会・商工会議所・各市と連携協力し、柏原市商工会、羽曳野市商工会、藤井寺市商工会、松原商工会議所において、6月、9月、11月、2月と4回開催し、参加企業述べ69社、参加求職者315名、応募件数204件、採用企業25社であった。また、就職支援セミナーも同時に開催。一人でも多くの採用者を得る為の面接を受け心構え及び自己PR視点の講習開催をした効果もあった。

(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

とくとく事業

数年続けて開催しているので、市民の方には定着している。近場での野外市場として年配層の方の来場者数が増えている反面若年層が少ない事が、出店事業所のアンケートに記入があった。どの様にすれば若年層が来るか、魅力ある商品を出店する事が出来るか。出店事業所数は平均14事業所、来場者数は平均845名であった。はしご酒については350名以上の参加があり売上も上々であった。

JOBマッチングフェア

今年度も景況悪化が続いている中、ハローワーク柏原管内商工会・商工会議所・大阪府総合労働事務所・各市役所と連携協力する事により、参加企業や就職希望者からの信頼が得られた。実績数は上記に挙げたものであり、効果としては、参加求人数については昨年より少し下回ったものの採用決定数は少し昨年を上回っている。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

とくとく事業

これまで続けて来たとくとく事業で市内の商店街、小売店への出店効果はあったが若年層に対しての販売、集客も若干の増加が得られた。はしご酒については、地区と開催日を1日に限定した為に、各店舗多数来場に対して対応がしきれなかったため、期間等については今後の課題となる。

JOBマッチングフェア

製造業・小売業については、ある程度の求人申込が見込まれたが、介護福祉事業については、求人が今年も大変難しい状況である。職種としては、専門職・介護福祉士・看護師等については特に求人が難しい状況であり、介護福祉事業の慢性的な人材不足からの脱却、新卒者求人企業の発掘が重点的事項である。

(5) 来年度への取り組み

今までとくとく事業を行ってきた事を踏まえ、また市内事業者に対して一店逸品運動・はしご酒に参加を促すことにより、より多くの市民に対してPRをすることができ、商業活性化の取り組み方についても各種業種別にて取り組みを行う事が出来る。またJOBマッチングフェアにおいては、介護福祉事業を中心とした参加企業の固定化が見られることから、各市で開催する事で多業種の求人企業の参加を促す。また、新たに新規学卒者を対象にしたマッチング事業についても取り組む。

柏原市商工会

I 経営相談支援事業

支援のポイント・成果

今まで実施してきた巡回・窓口相談で積み重ねたカルテ情報から、各支援メニュー・対象事業所を出し事業所情報を活用して提案型支援活動に取り組み、又継続的に細かく支援サービスを行った。支援案件は、申込相談内容だけではなく各事業者の課題を出し、事業全体の支援活動を行った。

各種機関・専門家との連携し経営指導員が地域小規模事業者に積極的に話しかけ、希望とするサービス提案を見つけ出し、その中より内容に応じて日本政策金融公庫・大阪府中小企業信用保証協会(各金融機関)・労働基準監督署・公共職業安定所など、公的機関を活用し支援をし、民間専門家へのつなぎも含め、事業者の問題解決を実施しました。

成果として、経営指導員が各事業所に応じた柔軟な相談支援が出来、経営課題解決に繋がった。以上、提案型支援サービスに取り組んだ結果、目標を達成することが出来た。

特に事例としては、通所介護事業を立ち上げる為、税務署への手続きや社会保険・労働保険等の手続きの支援希望があり、事業所と相談を行い、従業員の賃金計算・労働保険の新規加入手続き、就業規則の作成整備し事業所の知識向上になる。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	265	272	102.6%	5
支援機関等へのつなぎ	支援数	10	10	100.0%	5
金融支援(紹介型)	支援数	10	14	140.0%	5
金融支援(経営指導型)	支援数	34	39	114.7%	5
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	1	1	100.0%	5
資金繰り計画作成支援	事業所	12	11	91.7%	5
記帳支援	支援数	50	50	100.0%	5
労務支援	支援数	49	47	95.9%	5
人材育成計画作成支援	事業所	15	15	100.0%	5
マーケティング力向上支援	事業所	21	22	104.8%	5
販路開拓支援	事業所	47	47	100.0%	5
事業計画作成支援	事業所	0	0	#DIV/0!	0
創業支援	事業所	0	0	#DIV/0!	0
事業継続計画(BCP)作成支援	事業所	0	0	#DIV/0!	0
コスト削減計画作成支援	事業所	24	25	104.2%	5
財務分析支援	事業所	5	5	100.0%	5
5S支援	事業所	52	50	96.2%	5
IT化支援	事業所	1	1	100.0%	5
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	#DIV/0!	0
結果報告	事業所	265	272	102.6%	5

II 専門相談支援事業

支援のポイント・成果

税務支援

日常的な経営活動において税務面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置、課題解決により経営の向上、安定を図る。

労務支援

日常的な経営活動において労務面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置、課題解決により経営向上安定を図る。

金融支援

経営活動において融資における専門的な課題の解決の為窓口相談を設置、課題解決により経営安定を図る。

経営支援

日常的な経営活動において経営面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置、課題解決により経営向上、安定を図る。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
税務支援		事業所	12	12	100.0%	5
金融支援		事業所	12	12	100.0%	5
経営支援		事業所	10	10	100.0%	5
労務支援		事業所	4	4	100.0%	5

柏原市商工会

Ⅲ 地域活性化事業

支援のポイント・成果

とくとく市については、一定の成果が見られる。又、昨年よりの消費者等からのアンケート等により、飲食店の情報が不足しているため本年度については、はしご酒等飲食業に重点を置き、柏原地区限定とし個店等の自己PRを行うことにより個店の強み、他店との違いを考える機会となり、今後の事業展開へ繋がる効果が期待される。
 広域事業であるJOBマッチングフェア事業は経営の礎となる優秀な人材を求める企業と不況による雇用情勢の厳しい中、就職に繋がっていない求職者を結びつけること、またハローワーク河内柏原管内の求人企業の発掘により新たな雇用の創出を図る事を目的とし、ハローワーク河内柏原管内の各市で合同面接会を開催した。各市で開催する事で、参加求職者の増大に繋がり、新規参加企業の掘り起こしに繋がったと思われる。
 その結果、優れた人材を求める69社の企業と315名の求職者が参加、目標とする25社の企業が新しい人材を受け入れる事となり、人手不足の解消・人材育成による企業の繁栄、発展を図ることが可能となった。 面接人数は昨年より下まわったものの同日併設した「職業適性診断コーナー」「労働相談コーナー」は求職者から好評であった。

(1) 単独事業

府施策連携	事業名	支援対象企業	支援企業	支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標	目標値	実績	達成率	事業評価
	地域魅力開拓発信事業 とくとく事業	40	48	120.0%	100	新規顧客開拓が増加した事業所割合	75	73	97.3%	5
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	

(2) 広域事業(幹事事業のみ)

府施策連携	事業名	支援対象企業	支援企業	支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標	目標値	実績	達成率	事業評価
	JOB・マッチング・フェア	72	52	72.2%	70	採用企業	25	25	100.0%	5
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	
				#DIV/O!					#DIV/O!	

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

柏原市商工会

事業名		地域魅力開拓発信事業(とくとく事業)							
想定する実施期間		24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	柏原市内の小売・飲食店は減少衰退の傾向にあり、それに伴い地域の集客力も低下しつつある。その原因として近隣にある大型ショッピングセンターに消費者が移り、小規模商店でしか購入できないものが無くなりつつある。小規模の小売店や飲食店などでしか購入の出来ない商品を開発して一店逸品運動やとくとく市で効果的に活用し、個店の集客力・地域全体の集客力アップに繋げたい。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内小売店・飲食店 約 1,000 事業所							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	平成24年6月23日・7月28日・8月25日・10月27日・12月22日・25年1月26日以上6回で開催場所は柏原駅西口にて開催。9月16日は大和川河川敷で開催。7回開催中2回が荒天のために中止となる。参加事業所数は31事業所1回の出店者数は平均14社であり、来場者数は4回平均で845名又、第1回のはしご酒を2月15日に開催。参加事業所数18件お客様に日頃馴染みの無い店や、行ってみたい店を手軽に廻れる。お店の方も常連客だけでなく新規のお客様を作るチャンスであり、双方の考えが生かされた事業。一店逸品運動も、はしご酒にかけて14社参加。 <事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載> ①市町村連携 とくとく事業を実施にあたり、柏原市と連携し市の広報に掲載、当日の広報活動、商店への広報活動等を話し合い連携を密にした。 ②相談相乗 各店舗が来場者にアンケートや生の声を聞くことが出来、内容について各店舗で考え今後の事業方針に役立て、各店舗ごとに充実した相談支援を行える。							
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	40	支援企業数(実績)	48	支援実績率	120.0%	満足度	100
事業の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	ここ数年続けて開催している事で、市民の方にはある程度定着している。また、来場者についての傾向についても把握ができ今後の役に立った。 出店出店事業所数は平均14事業所・来場者数については、平均845名であった。はしご酒については、350名以上の参加があり売上も上々であった。来店者の方から直接色々なお話、意見などを聞くことが出来、今後のお店の考えを見直すことが出来て良かった。							
		指標	新規顧客の開拓に繋がった事業所数						
		数値目標	15	実績数値	14	目標達成度	93.3%		
成果の代表事例	成果の代表事例	各店舗とも、固定客が増えてきている。常設店舗にもお客様が来られるようになった。はしご酒出店事業所は、いずれの店舗も当日限定メニューを出して頂き、お越し頂いた方に喜ばれている。							
	その他目標値の実績	目標値(計画)	4,000	目標値(実績)	18,732	目標達成度	468.3%		
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	柏原市内の小売店、飲食店を対象に取り組みを行ったとくとく事業で、参加店ごとに色々な特徴を出して頂き、ほぼ計画とうりに行けたように思う。来年度以降についても、今回行ったアンケート・意見を聴かせて頂いた事を基に前向きに取り組み、目標を少しでも高く持つように行いたい。							

柏原市商工会

事業名		JOB・マッチング・フェア							
想定する実施期間		23 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	企業発展のため優秀な人材を求める中小企業と不況による雇用情勢の厳しい中、意欲はあるものの就職につなげていない求職者を結びつけること、またハローワーク河内柏原管内の有効求職者7249人、有効求人数2980人、求人倍率41% (大阪府下74%) という状況を踏まえ、求人企業の発掘により新たな雇用の創出を図ることを目的とする。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	ハローワーク河内柏原管内雇用保険加入企業4393社およびハローワーク河内柏原登録求職者7249人を中心とした求人企業・求職者を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>6月22日 場所 アゼリア柏原 参加企業 21社 参加者 131人</p> <p>9月14日 場所 松原商工会議所 参加企業 17社 参加者 67人</p> <p>11月16日 場所 藤井寺市民会館 参加企業 16社 参加者 58人</p> <p>2月1日 場所 リックはびきの 参加企業 15社 参加者 59人</p> <p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p> <p>①府施策連携 ②広域連携 ③市町村連携</p> <p>ハローワーク河内柏原・市及び大阪府総合労働事務所との連携を図り、ハローワーク河内柏原管内商工会・商工会議所(柏原市商工会・羽曳野市商工会・藤井寺市商工会・松原商工会議所)との共催で年4回開催する。当日、求職者に対してJOBプラザOSAKAより講師を招き就職支援セミナーを開催する。また社会保険労務士による労働相談コーナー、パソコンによる職業適性診断コーナーを開設する。</p>							
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	72	支援企業数(実績)	52	支援実績率	72.2%	満足度	70
事業の実績/目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>経営の礎となる優れた人材を求める69社の企業と315名の求職者による合同面接会を実施した結果、25社の企業が新しい人材を受け入れることとなり、人手不足の解消・人材育成による企業の繁栄、発展を図ることが可能となった。</p> <p>昨年実績以上、当初計画の目標とする採用件数となり、参加された求人企業・求職者ともに満足していただいた。</p> <p>ハローワーク河内柏原管内各市で開催することで各市から参加企業、参加者の掘り起こしできたものと推察される。</p> <p>また、求職者の就職支援のためのセミナー、労働相談コーナー、職業適性診断コーナーについても好評であった。</p>							
	成果の代表事例	<p>介護・福祉関連企業については、求人がなかなかすまない状況である。介護・福祉関連企業に介護・福祉に興味を持つ求職者との出会いの場を増やすことで慢性的な人材不足からの脱却を図る手助けができた。</p>							
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!		
	指標	採用企業							
	数値目標	25	実績数値	25	目標達成度	100.0%			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>参加者が当初計画より下回ったことを反省点とし、求職者の増大を図るためにHP、チラシ、駅の構内でのポスター等の掲示により「JOB・マッチング・フェア」のPRを強化する。</p> <p>参加企業の拡大を目的とし、従来の合同面接会以外に新規学卒者の求人を求める企業と高等学校進路指導担当教官との交流会を開催する。これにより新規企業の参加を募り、事業拡充を図る。</p>							